

当社が販売するダイビング器材の洗浄方法に関するお知らせ

このたび、新型コロナウイルス:COVID-19(以下、コロナウイルスという)に対しまして、当社が販売するダイビング器材を適切に洗浄する方法を参考情報としてお知らせいたします。

なお、当社は、コロナウイルスの不活性効果に関する研究機関ではありませんので、コロナウイルスの不活性効果に関しましての詳細情報は、厚生労働省、独立行政法人製品評価技術基盤機構(以下、nite という)および北里大学などの報告等でご確認することができます。

下記の第4級アンモニウム塩、次亜塩素酸ナトリウム、アルコール消毒に関しましては、niteから、コロナウイルスに対する消毒方法として有効と公開されています。(参考*1)

1. 第4級アンモニウム塩(塩化ベンザルコニウム)を成分とする洗剤での洗浄

対象製品: レギュレーターセット、BCジャケット(インフレーター)、ダイビング用マスク、スノーケル、フィン、ブーツ、グローブ、ウェットスーツ

niteにて、コロナウイルスに有効と確認された洗剤が公表されています。(参考*2)

公表されている洗剤の中で、第4級アンモニウム塩(塩化ベンザルコニウム)を成分とした洗剤は、プラスチック製品や金属製品への影響が少ないといわれています。

(洗浄方法 製品表面の洗浄)

- ① 洗剤メーカーの指定とおりに希釈した洗剤を準備し、きれいな布に洗剤を浸し軽く絞ってください。
- ② 洗剤が付いた布で製品の表面を拭き取った後、真水もしくは水道水で十分に洗い流してください。
- ③ その後、風通しの良い日陰で製品を自然乾燥させてください。

(洗浄方法 製品内部の洗浄)

- ① バケツなど製品が入る容器に洗剤メーカーが指定した割合で希釈した洗剤液を準備し、製品を浸してください。なお、希釈率、浸す時間等は洗剤による異なりますので洗剤メーカーに確認してください。
- ② 洗剤液に浸した後、バケツ等の容器から製品を取り出し、真水または水道水で十分に洗い流してください。
- ③ その後、風通しの良い日陰で製品を自然乾燥させてください。

(注意)

・各洗剤は、原液でのご使用が可能な洗剤もあれば、希釈を必要とする洗剤もあります。また、洗剤液に浸す時間も洗剤により異なります。洗浄方法は洗剤の取扱説明書のとおり、もしくは洗剤メーカーにご確認ください。

2. 次亜塩素酸ナトリウム(家庭用漂白剤)での洗浄

対象製品: BCジャケット(インフレーター)、ダイビング用マスク、スノーケル、フィン、ブーツ、グローブ、ウェットスーツ

同様にniteより次亜塩素酸ナトリウム(家庭用漂白剤)もコロナウイルスに効果があると発表しています。

(参考*1)

(洗浄方法)

- ① プラスチック部材を洗浄する場合、次亜塩素酸ナトリウムで洗浄する場合、濃度0.05%に希釈した溶液を使い、拭き取ってください。(参考*3)
- ② 拭き取り後、真水または水道水で十分に洗い流し、風通しのよい日陰で自然乾燥させてください。

(注意)

- ・次亜塩素酸ナトリウムは金属腐食性が高いといわれていますので、金属部材にはお勧めできません。
- ・次亜塩素酸ナトリウムは人体への刺激性が高いためゴム手袋をするなどお取扱いは各洗剤の取扱説明書に従ってください。
- ・次亜塩素酸ナトリウムと次亜塩素酸水とは異なりますのでご注意ください。

3. アルコール消毒について

対象製品：レギュレーターセット、BCジャケット(インフレーター)、ダイビング用マスク、スノーケル、フィン、ブーツ、グローブ、ウェットスーツ

同様にniteにてアルコール消毒が有効であることが発表されています。(参考*1)

また、エタノールによる洗浄効果は北里大学によりウイルスの不活性化が可能と公表されています。

(参考*4)

(洗浄方法)

- ① 50%以上の濃度のエタノールに、約1分間浸してください。
- ② 洗剤液に浸した後、バケツ等の容器から製品を取り出し、真水または水道水で十分に洗い流してください。
- ③ その後、風通しの良い日陰で製品を自然乾燥させてください。

(注意)

- ・エタノールを配合した洗剤には界面活性剤が含まれた洗剤があります。これらの洗剤はポリカーボネイトなどのプラスチック材は溶剤亀裂を発生させることがありますので、洗浄後は真水または水道水にて十分に洗い流してください。
- ・アルコール類はプラスチックの白化やゴムを劣化させることがあります。製品を洗浄する前に目立たない場所で確かめてからご使用されることをお勧めします。
- ・アルコールには揮発性と燃焼性が比較的低温でも高いという特質がありますので、燃えるあるいは爆発する原因となりますので取扱いにはご注意ください。

(参考: DAN JAPAN「COVID-19とダイビング活動」2020年4月30日版)

4. 加熱(熱水)消毒について

同様にniteにて加熱(80℃以上の熱水で10分間さらす)消毒が有効であることが発表されています。

(参考*1)

しかし、80℃以上の熱水は、プラスチック材の素性変化や、樹脂の溶着剥がれなどを引き起こす可能性がありますので、プラスチック部材にはお勧めできません。

5. その他の注意事項

①レギュレーターについて

マウスピースだけでなく、セカンドステージ内部も良く洗浄することが重要です。ご使用後はTUSA製品取扱い店舗にて洗浄することが可能です。

②BCジャケットについて

インフレーターのオーラル吸気口部だけでなく、ホースおよびブラダー内部も良く洗浄することが重要です。取扱説明書の「日常の点検と整備」にてお伝えしておりますとおり、ホースごとクイックインフレーターを外していただきますと洗浄しやすいです。

最後に

新型コロナウイルス(COVID-19)の不活性効果につきましては日々研究結果が更新されています。今後も様々な研究機関の結果を参考に情報を改定更新していきます。

(参考)

*1 NITE が行う新型コロナウイルスに対する消毒方法の有効性評価に関する情報公開

<https://www.nite.go.jp/information/koronataisaku20200522.html>

*2 nite発表 “新型コロナウイルスに有効な界面活性剤が含まれている製品リスト”

<https://www.nite.go.jp/information/osirasedetergentlist.html>

*3 検証となる物質の選定について 令和2年4月15日 新型コロナウイルスに対する代替消毒方法の有効性に関する検討委員会 資料3

<https://www.nite.go.jp/data/000108034.pdf>

*4 医薬部外品および雑貨の新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)不活化効果について

<https://www.kitasato.ac.jp/jp/news/20200417-03.html>

2020年6月10日

株式会社 タバタ

お客様相談室 TEL:0120-989-023

<https://tusa.net/>